

令和5年度 高橋 辰夫 杯

第63回 北海道ハンドボール選手権大会開催要項（一般の部）

1. 主催 北海道ハンドボール協会
2. 後援 公益財団法人 北海道スポーツ協会 札幌市 北海道新聞社
3. 協賛 株式会社モルテン 株式会社オールイントラベル
4. 主管 北海道ハンドボール協会  
北海道社会人ハンドボール連盟
5. 期日 令和6年2月24日（土）～25日（日）
6. 会場 札幌市豊平区体育館  
（札幌市豊平区月寒東2条20丁目4-15 TEL 011-855-0791）
7. 種別 一般男子・一般女子
8. 競技規則 (1) 令和5年度（公財）日本ハンドボール協会競技規則及び大会申し合わせによる。新競技規則を採用する。  
(2) 競技時間は、前半25分 休憩10分 後半25分とする。  
後半終了時、同点の場合は延長を行わずP T C（5人制）を行う。  
(3) 前試合のハーフタイムにユニホーム確認を行う。
9. 競技方法 **男子はA・Bに分けた2部制でトーナメント方式を採用する。**Aトーナメントは原則8チームで行い、その振り分けは前々年度本大会成績と社会人連盟の総合的判断に基づき大会事務局で決定する。  
女子もトーナメント方式を採用するが参加チーム数によりリーグ戦となることもある。各トーナメントで敗者戦を行う予定。（参加チーム数により変更の場合あり）  
シードは男子第4シード、女子第2シードまでとする。
10. 参加資格 普及を考慮し協会登録をしていない道内チーム、選手の参加を認める。  
ただし、女子については道外の選手も競技力の向上を鑑み、北海道出身で道外大学に登録している選手のみ参加を認める。
11. 参加人数 大会登録・ベンチ登録ともにチーム役員4名以内、選手は16名以内。
12. 申込方法 所定の大会申込書に必要事項を記入し、令和5年1月12日(金)必着で下記までメールで申し込むこととする。申し込みメールには必ず返信します。  
返信がない場合には必ず確認の連絡をすること。また、大会に関する問い合わせなどもこちらにすること。  
北海道社会人ハンドボール連盟 事務局 横井 大祐  
申込先メールアドレス [hc.sanjo.2008@gmail.com](mailto:hc.sanjo.2008@gmail.com)  
(携帯 090-9515-4359)
13. 参加料 ①協会登録しているチーム 25,000円  
協会登録していないチーム 30,000円  
(申し込み後の返金には応じない)  
②令和5年1月19日(金)までに、下記口座に振り込むこと。  
③振込先 ゆうちょ銀行 店名 九〇八 (キューベロハチ) 店番 908  
普通預金 4626678 名前 吉田 崇

\*参加申込書送付時のメールに、振り込み日時と振込名を必ず記入すること

14. 組合せ 令和5年1月21日(日) 北海道社会人ハンドボール連盟にて抽選を行う。
15. 使用球 (公財)日本ハンドボール協会検定球とする。
16. 日程 審判会議・代表者会議(兼 開会式)
- |      |          |                  |
|------|----------|------------------|
|      | 2月24日(土) | 9:00~豊平体育館1階多目的室 |
| 競技時間 | 24日(土)   | 9:40~20:00       |
|      | 25日(日)   | 9:30~16:00       |
| 閉会式  | 25日(日)   | 競技終了後賞状を授与する     |
17. 宿泊 宿泊を要するチームは、各自申し込むこと。  
(斡旋希望の場合はオールイントラベルを紹介いたします。)
18. その他 (1) 審判会議・代表者会議及び開会式には必ず出席すること。無断欠席の場合は、不参加と見なす。
- (2) a. 原則的には、帯同審判制とする。参加チームは、最低2名のC級以上の審判員(C級申請中も可)を参加申込書に記載すること。また、帯同審判員が記載できない場合は、一人あたり一般チーム6千円、大学チーム3千円(例:一般チームが一人も帯同審判を出せない場合1万2千円)の審判依頼料を大会申し込み時に参加費と共に支払うこと。
- b. 帯同審判員は、他の参加チームの役員・選手から選出は不可。
- c. 審判会議・代表者会議にはチーム代表者として責任の持てるものが出席し、選手及び帯同審判員に必要な事項を必ず伝達すること。もし、大会の取り決めを守れない選手などがいた場合、何らかの処分を大会事務局で検討実施する。
- d. 帯同審判員に変更がある場合は必ず大会事務局に届け出ること。
- (3) 申込後の役員、選手変更は認めない。また、申込後の選手番号の変更も認めない。但し、怪我・病気等やむを得ない事情の場合は変更届を代表者会議の前までに事務局へ提出のこと。
- (4) ユニホームは、同色でないものを2着以上用意すること。  
番号は地色やデザインとはっきり区別できるものでなければならない。  
ユニホームの下に着用するアンダーシャツ、パンツ、サポーター等については日本協会通達の「服装や保護を目的とした装具に関する規定」を運用する。
- (5) 両面テープのみ使用を許可する。
- (6) 競技中の傷害に対する応急処置は主催者で行うが、それ以外の責任は負わない。
- (7) アップ会場は代表者会議にてお知らせします。  
ロビーやランニングデッキ等でのボールの使用は禁止する。
- (8) 各チームは必ず申込書の控えを保管すること。
- (9) ベンチに入るチーム役員の服装には品位を保つようにすること。  
また、チーム役員は相手チームのコートプレイヤーのユニホームと同色のウェアの着用は認められない。

- (10) オフィシャル、審判は事務局で割り当てを作り各チームに連絡する。
- (11) 大会では保険に加入していません。万一の事故に備えて各チーム・個人で傷害保険に加入しておくなど万全の事故対策を講じておいて下さい。
- (12) 豊平体育館、使用上の注意
- ・豊平体育館駐車場は野球場横かファミリーマートとの間の臨時駐車場のみ使用できます。体育館正面の駐車場は絶対に使用しないで下さい。
  - ・駐車場は台数が限られています。出来るだけ乗り合わせで来て下さい。(1チーム4台程度でお願いします)
  - ・外靴は玄関ロビーで必ず袋に入れてから体育館内に入って下さい。裸のまま持ち歩いたり玄関に置きっぱなしにしないで下さい。
  - ・ごみは各自で持ち帰って下さい。(ごみ箱はありますがマナーを守りましょう)